

平成 27 年度
がん対策施策報告書



平成 28 年 6 月

秋 田 県

目 次

I	はじめに.....	1
II	これまでの経緯.....	1
III	平成 27 年度におけるがん対策の推進方針等.....	3
IV	平成 27 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策.....	4
1	がんの予防（がんに罹るリスクの軽減）.....	4
2	早期発見（がん検診の受診率向上）.....	6
3	がん医療の水準の向上（がん医療の均てん化）.....	10
4	緩和ケアの充実・在宅医療等の推進.....	12
5	がん患者等への支援.....	13
6	がん登録の推進.....	14
7	がん対策に関する情報の提供等・県民の理解及び関心の増進.....	14
8	その他.....	16
V	秋田県がん対策推進計画に掲げる目標の達成状況.....	18
	◆参考資料.....	20

I はじめに

本県においては、「秋田県がん対策推進条例」が平成 23 年 3 月 8 日に公布され、平成 23 年 4 月 1 日から施行されている。

この報告書は、同条例第 9 条の規定に基づき、平成 27 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策について明らかにするため作成するものである。

【参考】秋田県がん対策推進条例（抜粋）

（年次報告）

第 9 条 知事は、毎年、がん対策の推進に関し県が講じた施策を明らかにする報告書を作成し、県議会に提出するとともに、これを公表するものとする。

II これまでの経緯

がんは、本県において昭和 59 年以降連続して死因の第 1 位であり、平成 21 年からは年間 4,000 人を超える県民が亡くなっている。また、がんによる 10 万人当たりの死亡率（粗死亡率）は、平成 9 年以降全国で最も高い状態が続いている。

このような中、平成 19 年 4 月 1 日に施行された「がん対策基本法」及びそれに基づく国の「がん対策推進基本計画」の基本理念を踏まえ、本県では、平成 20 年 4 月にがん対策基本法第 11 条に規定する都道府県計画として「秋田県がん対策推進計画」がスタートし、行政、がん患者及びその家族を含めた県民、医療従事者、医療保険者、患者団体を含めた関係団体等が一体となって、がん予防と普及啓発、がん検診受診率の向上、がん医療・相談支援体制の充実等、総合的かつ計画的ながん対策の推進を図ってきた。

平成 24 年度には、緩和ケアの充実やがん教育といった新たな課題等を踏まえた「第 2 期秋田県がん対策推進計画」を策定し、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間の計画期間として、引き続きがん対策の推進を図っている。

【参考】

平成 19 年	4 月 1 日	がん対策基本法施行
	6 月 15 日	国のがん対策推進基本計画（～平成 24 年 5 月）
平成 20 年	4 月 1 日	秋田県がん対策推進計画（～平成 25 年 3 月）
平成 23 年	4 月 1 日	秋田県がん対策推進条例施行
平成 24 年	6 月 8 日	国の新たながん対策推進基本計画（～平成 29 年 3 月）
平成 25 年	4 月 1 日	第 2 期秋田県がん対策推進計画（～平成 30 年 3 月）

【参考】第2期秋田県がん対策推進計画（抜粋）

第5章 全体目標

1 がんによる死亡者の減少

目指すべき目標項目	基準値 (平成17年)	現状値 (平成23年)	目標値 (平成27年)
がんの年齢調整死亡率（75歳未満）	96.1	90.7	76.8

前計画に掲げた10年間の目標である「がんの年齢調整死亡率（75歳未満）20%減少」については、今後5年間で、新たな分野別施策も含めて、より一層がん対策を充実させることにより、がんの年齢調整死亡率を減少させることを、引き続いて目標とします。

2 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

がん患者の多くは、身体的苦痛だけでなく、がんと診断された時から不安や抑うつ等の精神心理的苦痛を抱えています。さらに、がん患者とその家族は、療養生活の中で、安心・納得できるがん医療や支援を受けられないなど、様々な困難に直面していると言われています。

このため、がんと診断された時からの緩和ケアの実施はもとより、がん医療やがん患者支援の更なる充実等により、「全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」を実現することを、引き続いて目標とします。

3 がんになっても安心して暮らせる地域社会の構築

がん患者とその家族は、社会とのつながりを失うことに対する不安や仕事と治療の両立が難しいなど社会的苦痛も抱えています。

がん患者とその家族の精神心理的・社会的苦痛を和らげるため、新たに「がんになっても安心して暮らせる地域社会の構築」を目標とします。

III 平成 27 年度におけるがん対策の推進方針等

県のがん対策の推進に関する平成 27 年度の方針、体制等は次のとおりである。

1 がん対策の推進に関する当該年度の方針

本県における死因の第 1 位を占めるがんの罹患率と死亡率の減少に向けて、秋田県がん対策推進計画に基づき、引き続き、がんの予防・検診の推進、がん教育、医療連携体制の強化、医師等の人材育成、緩和ケアの充実など、総合的かつ計画的ながん対策の取組を強化する。

特に、がんによる死亡率を減少させるため、肺がんをはじめとする多くのがんの原因となるたばこ対策が重要である。たばこと健康に関する正しい知識の普及啓発とともに、効果的な受動喫煙防止を展開するため、県としての方向性を示すガイドラインを作成し、具体的な取組を検討する。また、全市町村で実施している未受診者に対するコール・リコールによる受診勧奨を推進するとともに、マスコミ等のメディアと連携したイベントを活用し啓発活動を行うなど、がん検診の受診率向上に努める。

がん医療については、国のがん診療連携拠点病院等の指定要件の見直しを踏まえた新たながん診療提供体制のもと、県民に対し、より質の高いがん医療を提供できる体制の整備を図るとともに、各がん相談支援センターががん患者や家族に対する質の高い相談支援や情報提供を行うことができるよう、連携体制の構築や情報共有を図るなど、がんになっても安心して暮らすことのできる環境整備に努める。

2 がん対策の推進に関する体制

平成 22 年度に健康福祉部健康推進課内に設置した「がん対策推進チーム」を平成 23 年度から「がん対策室」に改組し、がん対策に継続的に取り組む組織体制へと強化を図っている。

IV 平成 27 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策

1 がんの予防（がんに罹るリスクの軽減）

(1) たばこ対策推進事業

たばこには、発がん物質が多数含まれており、喫煙者自身はもとより、受動喫煙によって周囲の人にも悪影響を与えることから、たばこの煙が健康に及ぼす影響について、十分な知識の普及を図る必要がある。

こうしたことから、「受動喫煙防止対策検討委員会」を新たに設置し、3回の検討委員会の開催、パブリックコメントの実施をした上で、施設等の区分ごと取るべき対策の方針を示す「秋田県受動喫煙防止対策ガイドライン」の策定をした。

また、WHO が定める「世界禁煙デー」（5月31日）及び厚生労働省が定める「禁煙週間」（5月31日～6月6日）に合わせて、平成 27 年 5 月 28 日（木）に秋田駅で受動喫煙防止の街頭キャンペーンを行ったほか、ラジオ放送、市町村や保健所への啓発ポスター掲示等を行った。

そのほか、平成 27 年 6 月 7 日（日）に「世界禁煙デー秋田フォーラム」（参加者 80 人）を、平成 27 年 11 月 14 日（土）に「受動喫煙防止秋田フォーラム」（参加者 44 人）を開催した。

秋田県の喫煙率は、平成 25 年国民生活基礎調査によると、特に男性では 38.2%と全国的にも高くなっており、引き続き、県民や事業所等に対して、たばこと健康に関する正しい知識の普及啓発や「受動喫煙防止対策ガイドライン」に基づく取組の推進に努めていく。

(2) 多目的コホート研究事業

多目的コホート^(※1)研究事業とは、喫煙、飲酒、食事、運動習慣など様々な生活習慣と、がん・脳卒中・心筋梗塞などの病気との関係を明らかにし、健康施策へ反映させることを目的とした疫学研究を主体とした事業である。国立がん研究センターが平成 2 年から全国 11 か所で、約 14 万人の一般住民を対象に実施しており、秋田県では横手地域（旧横手市、旧雄物川町）の約 1 万 6 千人の住民が対象となっている。

平成 23 年度のパイロット調査を経て、平成 24 年度には、戦後世代を対象とした「次世代多目的コホート研究」が開始され、今後 20 年間の追跡調査を予定している。横手地域（横手市全域を対象）では、平成 27 年度までに 29,768 名の研究協力者を得ており、そのうち、血液・尿の生体試料の提供協力者は、平成 27 年度末現在 15,622 名となっている。

平成 27 年度は、平成 26 年度に実施した「生活習慣に関するアンケート調査（ベースライン調査）」の協力者に対して、血液・尿の生体試料の提供による研究協力を依頼した。また、平成 27 年度までにベースライン調査における歯科研究のリクルートを実施し、1,405 人の協力を得た。

平成 28 年度からは、ベースライン調査で研究に同意をいただいた方々を対象に 5 年後調査を実施することとしている。

※1：コホート

コホートとは、年齢や居住地など、ある一定の条件を満たす特定の集団を指す。

(3) がん教育事業

がんに関する正しい知識やがん予防につながる生活習慣を若いうちから身につけることで、予防意識の定着を図るとともに、親世代へ働きかけるきっかけづくりを図るため、医師やがん経験者によるがんについての特別授業を県内の 21 校（小学校 3 校、中学校 14 校、高校 4 校）において、1,643 人の児童・生徒を対象に実施した。

「第 2 期秋田県がん対策推進計画」の個別目標である「3 年間で 57 校での実施」を達成したが、更なる充実を図るため引き続き取り組んでいく。

(4) がん情報発信事業

がんの予防、検診、医療等、がんに関する様々な情報について啓発し、県民のがんに関する正しい知識の普及を図るため、がん患者団体等からなる「あきたがんささえ愛の日実行委員会」への委託事業により平成 27 年 6 月 7 日（日）に「あきたがんささえ愛の日」を開催し、約 150 人が来場したほか、がん患者や家族等に対し、県内のがん医療について正しく理解していただくための冊子を作成・配布した。

また、県内テレビ局を中心とした実行委員会が行う情報発信に県が参画した。平成 27 年 9 月 29 日（火）秋田市で秋田大学、秋田テレビ等による「秋田大学医療フォーラム」（参加者約 260 人）を開催し、がん検診やがん医療に関する講演等を行ったほか、平成 28 年 3 月 27 日（日）秋田市で秋田朝日放送等による映画「いのちのコール～ミセスインガを知っていますか～」上映会を開催した。

2 早期発見（がん検診の受診率向上）

（1）子宮がん検診助成事業

国の指針では、子宮がん検診の受診頻度を2年に1回としているが、県独自の措置として、20～39歳の若年者については年1回の受診ができるよう、市町村が毎年検診を実施する場合に要する上乗せ経費に対して助成した。

平成18年度から助成事業を開始し、平成27年度は全25市町村に対し1,992人受診分（後記（7）②の国クーポン券利用者を除く。）に相当する助成を行った。

なお、平成28年度からコール・リコールと合わせて罹患率の上昇する年齢層の受診者自己負担額相当分を軽減する「がん検診受診率向上推進事業」を開始することに伴い、本事業を終了することとした。

（2）胃がん検診助成事業

本県は胃がんによる死亡率が高いことから、胃がんの早期発見・早期治療に向け、働き盛りの世代に焦点を当て、市町村が40歳及び50歳の全ての住民を対象に「無料クーポン券」と「検診手帳」を送付し、胃がん検診受診を促すための経費に対して助成した。

全25市町村が事業を実施しており、利用状況は次のとおりである。

・胃がん（平成27年度）

（単位：人）

対象年齢	40歳	50歳	合計
対象者	12,987	12,864	25,851
受診者	1,460	1,343	2,803
利用率	11.2%	10.4%	10.8%

平成27年度は2,803人が受診し、本事業実施前の平成22年度における40歳及び50歳の受診者1,022人と比べて、新たな受診者の掘り起こしに一定の効果がみられた一方で、無料クーポン券を受け取りながら利用しない対象者も多い。

なお、平成27年度までで40歳及び50歳の住民への「無料クーポン券」の送付及び胃がん検診受診を促すための経費への助成は終了し、平成28年度から胃がんの罹患率が上昇する年齢層について、胃がん検診にかかる受診者自己負担額相当分を無料化することとした。

（3）コール・リコール推進事業

平成26年度に全市町村で開始^(※2)された、がん検診のコール・リコール（電話等による個別受診勧奨）の円滑な実施のため、平成27年11月25日（水）、12月11日（金）、12月21日（月）及び平成28年2月12日（金）に「コール・リコール担当者研修会」を開催し、市町村等において受診勧奨業務を行う担当者に対し、勧奨を行うために必要な知識・技術の習得や電話対応能力の向上を図った。（参加者延べ54人）

また、コール・リコールの実施を広く県民に周知するための広報や勧奨対象者向けの啓発資材を作成し、市町村に配布した。

今後も、引き続きコール・リコールの定着とがん検診受診率向上に向けて、市町村と一体となって取り組んでいく。

※2：平成22年度から平成25年度まで10市町村でモデル事業を実施。

(4) がん検診推進協議会開催事業

がん検診の受診率を高め、がんの早期発見・早期治療につなげるため、平成27年6月12日（金）に「秋田県がん検診推進協議会総会」を開催し、行政、企業、団体など県内40機関の出席のもと、各種取組の事例発表やがん経験者による講演会を行った。

(5) がん検診受診促進助成事業

がん検診の受診機会拡大による受診率向上を図るため、検診団体に対し、土日祝日に実施するがん検診（休日検診）の経費の一部を助成した。休日検診の実施日数は延べ92日、受診者数は延べ11,141人となり、住民の受診機会拡大と利便性向上が図られた。

現在の手法では検診団体の運営費補助的性格が強いことや、土日祝日の検診実施について6年間の体制整備を行ったことから、平成27年度における検診関連補助事業の総合的な見直しにより、本事業は平成27年度で終了することとした。

(6) がん検診受診促進企業連携事業

がん検診の受診率向上に向けて、県では17企業（平成27年度末現在）と「秋田県がん検診推進に関する協定書」を交わしており、事業所窓口等での啓発用リーフレット配布やがん検診の受診勧奨等の取組の推進を図ってきた。また、連携企業のうち、個別の企業と共催事業として、啓発イベントやフォーラムを開催した。

(7) がん検診推進事業

① がんの早期発見とがんによる死亡者の減少を図るため、市町村が実施する大腸がん検診において、一定の年齢の者に個別の受診勧奨通知を送付するとともに、がん検診費用の自己負担額相当分に助成する等、大腸がん検診を推進した。

全25市町村が事業を実施しており、本県の受診状況は別表のとおりである。

・大腸がん（平成27年度）

（単位：人）

対象年齢	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
対象者	12,987	12,288	12,864	14,793	17,196	70,128
男	6,678	6,215	6,331	7,307	8,453	34,984
女	6,309	6,073	6,533	7,486	8,743	35,144
受診者	1,714	1,476	1,651	2,273	3,886	11,000
男	598	527	588	780	1,412	3,905
女	1,116	949	1,063	1,493	2,474	7,095
受診率	13.2%	12.0%	12.8%	15.4%	22.6%	15.7%
男	9.0%	8.5%	9.3%	10.7%	16.7%	11.2%
女	17.7%	15.6%	16.3%	19.9%	28.3%	20.2%

② 働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業

平成25年度のがん検診推進事業の対象となった者で、過去5年度に一度も市町村の実施する子宮頸がん・乳がん検診を実施していない者を対象に、クーポン券の送付、がん検診費用の自己負担額相当分の助成、受診再勧奨費用の補助を行い、女性のがん検診を推進した。

23市町村が事業を実施しており、本県の利用状況は別表のとおりである。

・子宮頸がん（平成27年度）

（単位：人）

対象年齢	22歳	27歳	32歳	37歳	合計
対象者	3,217	3,160	3,640	3,939	13,956
受診者	305	436	559	538	1,838
利用率	9.5%	13.8%	15.4%	13.7%	13.2%

・乳がん（平成27年度）

（単位：人）

対象年齢	42歳	47歳	52歳	57歳	合計
対象者	4,584	4,730	4,850	5,586	19,750
受診者	438	547	438	585	2,008
利用率	9.6%	11.6%	9.0%	10.5%	10.2%

③ 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

市町村が実施する子宮頸がん検診及び乳がん検診において、一定年齢の者に対するクーポン券の送付、がん検診費用の自己負担額相当分（過去5年度に一度も市町村の実施する子宮頸がん、乳がん検診を実施していない者）の助成及び未受診者に再勧奨を実施することで、検診受診の動機付けによるがん検診の受診を促進した。さらに、胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がんの要精密検査と判断された者に対して、精密検査を受診させる再勧奨を実施した。

23市町村が事業を実施しており、本県の利用状況は別表のとおりである。

・子宮頸がん（平成 27 年度） （単位：人）

対象年齢	20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	合計
受診者	416	246	297	316	266	1,541

※他のクーポン券事業とは異なり、クーポン配布対象者と検診費用助成対象者が一致しないため、対象者と利用率は記載せず、受診者のみを記載している。

・乳がん（平成 27 年度） （単位：人）

対象年齢	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	合計
受診者	1,525	229	192	226	278	2,450

※他のクーポン券事業とは異なり、クーポンを配布対象者と検診費用助成対象者が一致しないため、対象者と利用率は記載せず、受診者のみを記載している。

（8） 検診車等緊急整備促進事業

県内において広域的に集団検診を実施している秋田県総合保健事業団、秋田県厚生農業協同組合連合会の 2 団体に対し、検診車や検診機器の無償貸与等を行っており、平成 27 年度は、胸部検診車 2 台を購入し、秋田県総合保健事業団へ無償貸与した。

県が保有するがん検診車（24 台）の半数以上が導入から 10 年以上経過して老朽化が進んでいることから、集団検診を実施する 2 団体の役割分担を整理の上、計画的な整備・更新を行っていく。

（9） 女性特有のがん検診推進事業

平成 21 年度から、市町村と協力医療機関等との契約により、子宮頸がん検診の国無料クーポン券（（7）②、③の事業及び平成 25 年度までのがん検診推進事業において配布されたもの）を居住する市町村以外の医療機関でも利用できる検診体制（医療機関一括方式）を構築してきた。この体制の対象を、無料クーポン券の対象者以外の女性にも拡大するため、市町村や協力医療機関等の意向を取りまとめの上、日本産婦人科学会秋田地方部、市町村、検診団体の代表者による「医療機関一括方式による子宮頸がん検診実施体制に関する検討会」での協議を行い、平成 27 年度に初めて 13 市町村で実施した。なお、残る 12 市町村は、個別に医療機関と契約を結んでいる。

（10） 検診受診環境整備事業

県内の検診体制の現状や課題、検診需要の見直しなどを明らかにし、将来的な県民のがん検診受診環境の改善と中長期的に安定した検診体制を整備するため、県医師会、市町村、検診団体の代表者による「検診体制のあり方検討会」を新たに設置した。

平成 27 年度は、横手市地区をモデル地区に選定し、横手地区検診体制整備推進協議会を立ち上げ、地区協議会やワーキンググループを開催し、女性特有のがん検診の体制の見直しについて検討を行い、平鹿総合病院の巡回検診を同病院の施設健診と秋田県総合保健事業団の巡回検診に移行することとした。

3 がん医療の水準の向上（がん医療の均てん化）

(1) がん対策推進計画進行管理事業

平成 28 年 3 月 30 日（水）に平成 27 年度秋田県がん対策推進委員会を開催し、秋田県地域がん登録 5 年相対生存率（案）や「第 2 期秋田県がん対策推進計画」の数値目標の進捗状況等について協議した。

今後も、同計画に掲げる目標の達成に向けて、県、市町村、がん患者や家族を含む県民、医療機関、関係団体、企業等がそれぞれの立場で役割を果たすとともに、相互に連携を図りながら一体となって施策を推進していく。

(2) がん医療従事者育成支援事業

がん関連の専門性の高い医療従事者を育成するため、がん関連の認定看護師、がん看護専門看護師、放射線治療専門放射線技師、医学物理士、がん薬物療法認定薬剤師及びがん専門薬剤師の資格取得に係る病院からの奨励金の支給や、研修期間中の代替職員の雇用等の経費に対して助成している。

平成 27 年度は、7 病院（8 人）に対して助成し、本事業が開始された平成 20 年度からの育成者数は延べ 35 人となった。

今後も、全国平均に比べて不足している専門的な医療従事者の育成を促進し、がん医療の質の向上を支援していく。

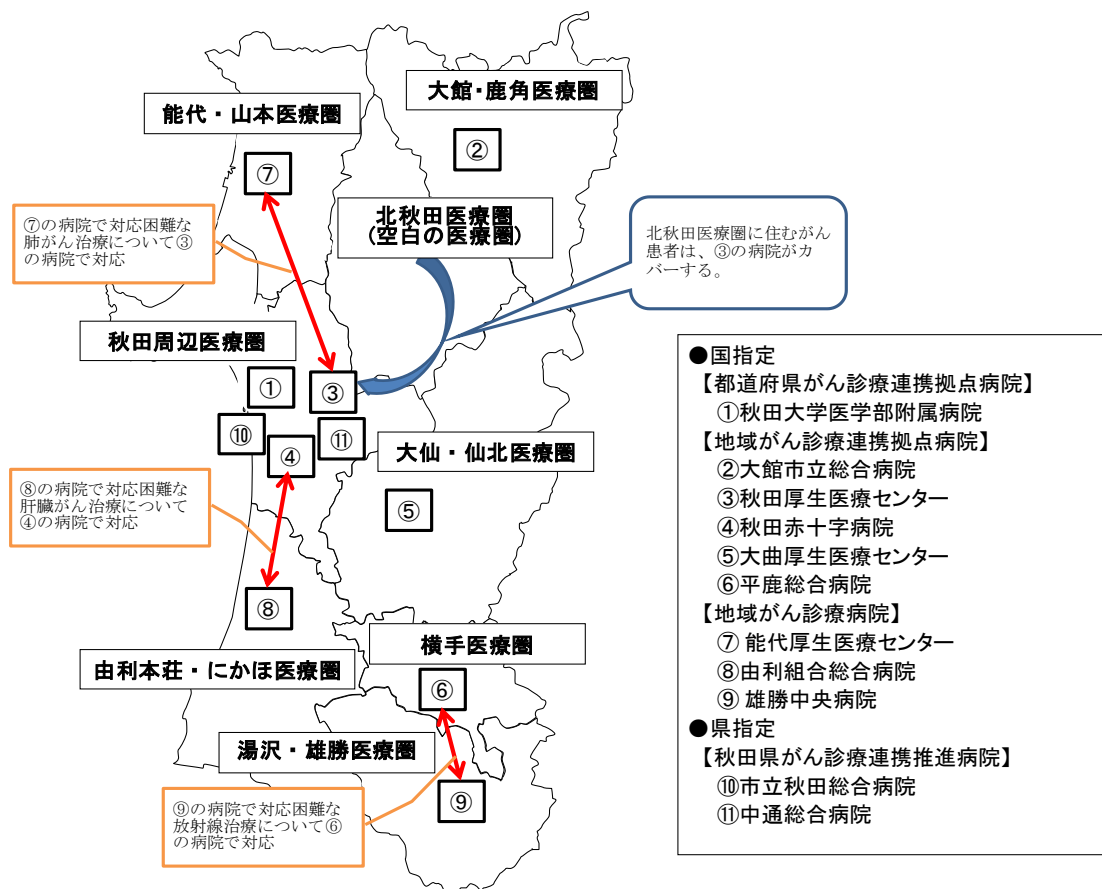
・ 専門看護師及び認定看護師の状況（平成 27 年度末）

	人数		人口 100 万対	
	秋田県	全国	秋田県	全国
専門看護師（がん看護）	5 人	656 人	4.9	5.2
認定看護師（がん関連分野）	54 人	6,601 人	53.0	52.0

(3) がん診療機能等強化事業

県内のがん診療機能等を強化するため、国指定の地域がん診療連携拠点病院(5 病院)、地域がん診療病院(3 病院)、県指定のがん診療連携推進病院(2 病院)に対し、緩和ケア等の医療従事者研修、相談支援センターの運営、普及啓発・情報提供等に要する経費を助成し、県内のがん医療提供体制の充実を図った。

がん診療連携拠点病院等の整備状況



(4) がん治療に関する調査研究委託事業

秋田県で診断・治療されるがんの種類、発見の経緯、進行度及び治療内容等を把握し、本県のがん対策に役立てるため、県内のがん診療連携拠点病院等から収集した院内がん登録のデータの分析とがん治療等に関する提言等を秋田大学医学部附属病院へ委託した。

平成27年度は、県内のがん診療連携拠点病院等（11施設）から提供された院内がん登録データに基づき解析した「2011-2014年秋田県院内がん登録解析結果報告」が作成され、施設別・部位別の登録状況や治療法、検診発見率の年次推移などが明らかとなった。

(5) がん診療体制整備促進事業

がん拠点病院等の空白医療圏の解消を図るため、北秋田市民病院が行う国の地域がん診療病院の指定基準を満たすために必要となる体制整備に対して支援した。

また、がん拠点病院等以外であっても、受診する患者や家族が適切なサービスの提供、相談支援、情報提供を等しく受けることができる環境を整備するため、能代山本医師会病院及び本荘第一病院の緩和ケアや相談支援等の体制整備に対して支援した。

4 緩和ケアの充実・在宅医療等の推進

(1) がん診療機能等強化事業（緩和ケア研修会部分）（再掲）

がん診療に携わる医療従事者に対して、緩和ケアに関する知識や技術の習得を図るため、拠点病院等の緩和ケア研修会の開催に要する経費に対して助成し、研修会受講者に対して修了を証明する修了証書を発行した。また、「秋田県単位型緩和ケア研修会実施要領」を改正し、拠点病院等が国の指針に準拠した緩和ケア研修会を開催する環境を整備した。

・緩和ケア研修会の修了者数

(単位：人)

	医師	看護師	薬剤師	その他	計
平成20年度	58	67	29	2	156
平成21年度	149	151	22	10	332
平成22年度	139	148	25	7	319
平成23年度	84	130	15	13	242
平成24年度	102	103	9	16	230
平成25年度	78	95	22	23	218
平成26年度	108	79	10	16	213
平成27年度	206	71	10	19	306
合計	924	844	142	106	2,016

(2) 緩和ケアに関する医療従事者研修事業

緩和ケア提供体制の整備を図るため、秋田県緩和ケア研究会に委託し、病院等において緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師等を対象に、緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、訪問診療等における実践的な研修を実施した。

平成27年度は、秋田大学医学部附属病院、外旭川病院、由利組合総合病院、秋田往診クリニック、訪問看護ステーションあきた、市立秋田総合病院、大曲厚生医療センター、秋田赤十字病院の8施設において研修の受け入れを行い、27人の医療従事者が研修を修了した。

(3) 在宅緩和ケアに関する医療従事者研修事業

在宅での緩和ケアの推進を図るため、秋田県医師会に委託し、各地域において、在宅緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師等に対し、専門的な研修会や講習会を開催した。

県内3地域での開催実績は次のとおりである。

期日	地区	参加人数
平成28年2月24日	由利本荘地区	47人
平成28年2月27日	能代山本地区	99人
平成28年3月3日	横手地区	137人

5 がん患者等への支援

(1) がん患者団体活動支援事業

がん患者の悩みや不安の軽減を図るため、「秋田県がん患者団体連絡協議会 きぼうの虹」が実施する、がんサロン活動、ピアサポート^(※3)研修会開催、普及啓発等の事業に要する経費に対する助成を行った。

がんサロンについては、秋田市、大館市、大仙市で定期的開催されるなど、がん患者活動の広がりが見られた。

ピアサポートについては、がん患者やその家族、がん患者への相談支援活動に携わっている者を対象とした研修会を大館市で開催し、がん患者の相談に携わる者のスキルアップが図られた。

普及啓発活動については、患者団体、医療関係者、行政、マスコミ、学生、企業等が一体となつて行う「あきたがんささえ愛の日」が秋田市、能代市、由利本荘市、大仙市の4か所で平成27年6月4日(日)～7月4日(土)に開催され、県民への普及啓発や関係者間の連携強化が図られた。

活動の広がりは見られるものの、患者団体の基盤は、資金面、マンパワーの面でも脆弱であることから、引き続き、がん患者団体の活動に対して支援していく。

※3：ピアサポート

同じような環境や悩みを経験した人同士が、対等な立場で同じ仲間として、お互いの信頼のもとに支援し合うこと。

(2) がん相談機能強化事業

がん患者や家族の就労を支援するため、県内のがん患者等に対してアンケート調査を実施し、患者525人、家族195人から就労実態や就労上の課題について回答を得た。また、医師284人、企業260社に対する意識調査を行い、治療と就労の両立等について回答を得た。

また、平成27年11月20日(金)に県が参画する秋田県がん診療連携協議会主催の「がん患者の就労支援に関する研修会」が開催され、県内がん拠点病院等相談員や社会保険労務士など25名が参加し、がん患者の就労実態や就労支援制度などについて理解を深めるとともに、関係者間の連携強化が図られた。

6 がん登録の推進

(1) がん登録推進事業

秋田県総合保健事業団に事業委託し、医療機関の協力を得て、県民のがんの罹患に関する情報を収集した。2014年分として、新たに罹患者 9,487 人のデータを登録し、部位別、年齢別の罹患率や発見の経緯、治療方法などが明らかになった。

また、がん登録等の推進に関する法律に基づく「全国がん登録」の円滑な実施に向けて、平成 27 年 11 月 21 日（土）、11 月 28 日（土）、12 月 12 日（土）に県内 3 会場において病院等のがん登録に従事する実務者を対象とした「がん登録実務者研修」を秋田県総合保健事業団に委託して実施し、届出票記載・提出方法等についての知識習得や技術向上を図った。（104 医療機関、161 名が参加）

なお、「全国がん登録」は平成 28 年 1 月 1 日から届出が義務化される 70 病院と、申請に基づき県から指定された 179 診療所の参加により開始された。なお、届出情報の受理、審査、国への提出などの法に基づく権限及び事務は秋田県総合保健事業団に委任することとした。

7 がん対策に関する情報の提供等・県民の理解及び関心の増進

(1) フォーラム・キャンペーン等の実施

- ① たばこの煙が健康に及ぼす影響について県民に情報提供するため、平成 27 年 6 月 7 日（日）に「世界禁煙デー秋田フォーラム」（参加者 80 人）を、世界禁煙デーの啓発として平成 27 年 5 月 28 日（木）に秋田駅で街頭キャンペーンを行った。（再掲）
- ② 受動喫煙対策についての正しい知識を啓発するため、平成 27 年 11 月 14 日（土）に「受動喫煙防止秋田フォーラム」（参加者 44 人）を開催した。（再掲）
- ③ 秋田大学、秋田テレビ等との共催で、平成 27 年 9 月 29 日（火）に秋田市で「秋田大学医療フォーラム」（参加者約 260 人）を開催した。（再掲）
- ④ 秋田朝日放送等との共催で、平成 28 年 3 月 27 日（日）に秋田市で映画「いのちのコール～ミセスインガを知っていますか～」上映会（参加者 202 人）を開催した。（再掲）

(2) その他の情報提供等

- ① がん検診の受診率向上に向けて、平成 26 年度から県内全市町村で開始したコール・リコール事業について、住民向けの共通啓発資材として、チラシ 65,000 枚、メモ帳 30,000 冊を作成し、市町村に配布した。
- ② 県内のがん診療機能等を強化するため、地域がん診療連携拠点病院、県がん診療連携推進病院に対し、がん医療、緩和ケア等に関する情報が適切に提供されるよう、相談支援センターの運営に要する経費を助成した。（再掲）

- ③ 患者団体が主催するイベント「あきたがんささえ愛の日」及びがん患者やその家族、がん患者への相談支援活動に携わっている者を対象としたピアサポート研修会を開催した。(再掲)
- ④ 県内のがん診療提供体制や相談窓口、医療制度などについて紹介するがん患者・家族向け啓発冊子「あきたがん情報ガイド」を秋田県がん診療連携協議会がん患者相談部会と共同で作成し、市町村、県内病院、患者団体及び県医師会等関係機関へ配布した。

(3) 後援事業

① 母の日キャンペーン・マンモグラフィ無料検診

開催日：平成27年5月10日(日)

開催場所：秋田市

実施主体：あけぼの秋田

② あきたがんささえ愛の日

開催日：平成27年6月7日(日)～平成27年7月4日(土)

開催場所：秋田市、能代市、由利本荘市、大仙市等

実施主体：「あきたがんささえ愛の日」実行委員会

③ 第56回がん征圧月間運動(共催)

開催日：平成27年9月1日(火)～30日(水)

開催場所：秋田県内

実施主体：日本対がん協会秋田県支部

④ 秋田大学医療フォーラム(共催)

開催日：平成27年9月29日(火)

開催場所：秋田市

実施主体：秋田大学、秋田テレビ、秋田県等

⑤ がんを知る展～『知る』ことがあなたを『守る』こと～

開催日：平成27年10月2日(金)～4日(日)

開催場所：大仙市

実施主体：アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

⑥ 秋田大学医学部附属病院市民公開講座

開催日：平成27年10月24日(土)

開催場所：秋田市

実施主体：秋田大学医学部部族病院

⑦ 秋田赤十字病院市民公開講座 ーがん治療の最前線8ー

開催日：平成27年11月1日(日)

開催場所：秋田市

実施主体：秋田赤十字病院

- ⑧ **がん患者の就労支援に関する研修会**
 開催日：平成27年11月20日（金）
 開催場所：秋田市
 実施主体：秋田県がん診療連携協議会
- ⑨ **第6回大仙仙北地域・緩和ケア市民公開講座**
 開催日：平成27年11月21日（土）
 開催場所：大仙市
 実施主体：大曲厚生医療センター
- ⑩ **緩和ケア市民公開講座**
 開催日：平成27年12月12日（土）
 開催場所：能代市
 実施主体：能代厚生医療センター
- ⑪ **秋田県がん相談員研修会**
 開催日：平成28年2月19日（金）
 開催場所：秋田市
 実施主体：秋田県がん診療連携協議会
- ⑫ **映画「いのちのコール～ミセスインガを知っていますか～」上映会（共催）**
 開催日：平成28年3月27日（日）
 開催場所：秋田市
 実施主体：秋田朝日放送、秋田県等

8 その他

- (1) **秋田県健康づくり審議会専門部会の開催**
 - ① **成人保健分科会子宮がん部会**
 開催日：平成28年3月7日（月）
 内 容：検診実施状況について
 精度管理について
 - ② **成人保健分科会消化器がん等部会**
 開催日：平成28年3月26日（土）
 内 容：検診実施状況について（胃、大腸）
 大腸がん検診実施要領改正について
 - ③ **成人保健分科会がん登録部会**
 【第1回】
 開催日：平成27年12月15日（火）
 内 容：全国がん登録事務の委任先について
 秋田県地域がん登録5年相対生存率について

【第2回】

開催日：平成28年2月5日（金）

内 容：全国がん登録に係る指定診療所について
全国がん登録に係る届出手続きについて
秋田県地域がん登録5年相対生存率について

(2) 関係会議の開催

① 秋田県がん検診推進協議会総会（再掲）

開催日：平成27年6月12日（金）

内 容：検診受診率向上について各団体と協議
基調講演「伝える、動かす、広める！がん検診受診率の向上を目指して」
特定非営利活動法人日本がん・生殖医療研究会 阿南里恵 氏
出席者からの事例発表、秋田駅で街頭キャンペーンの実施

② 秋田県がん対策推進委員会

開催日：平成28年3月30日（水）

内 容：秋田県地域がん登録5年相対生存率について
第2期秋田県がん対策推進計画の目標の進捗状況について

③ 検診体制のあり方検討会

開催日：平成28年3月24日（木）

内 容：がん検診体制の見直しについて

V 秋田県がん対策推進計画に掲げる目標の達成状況

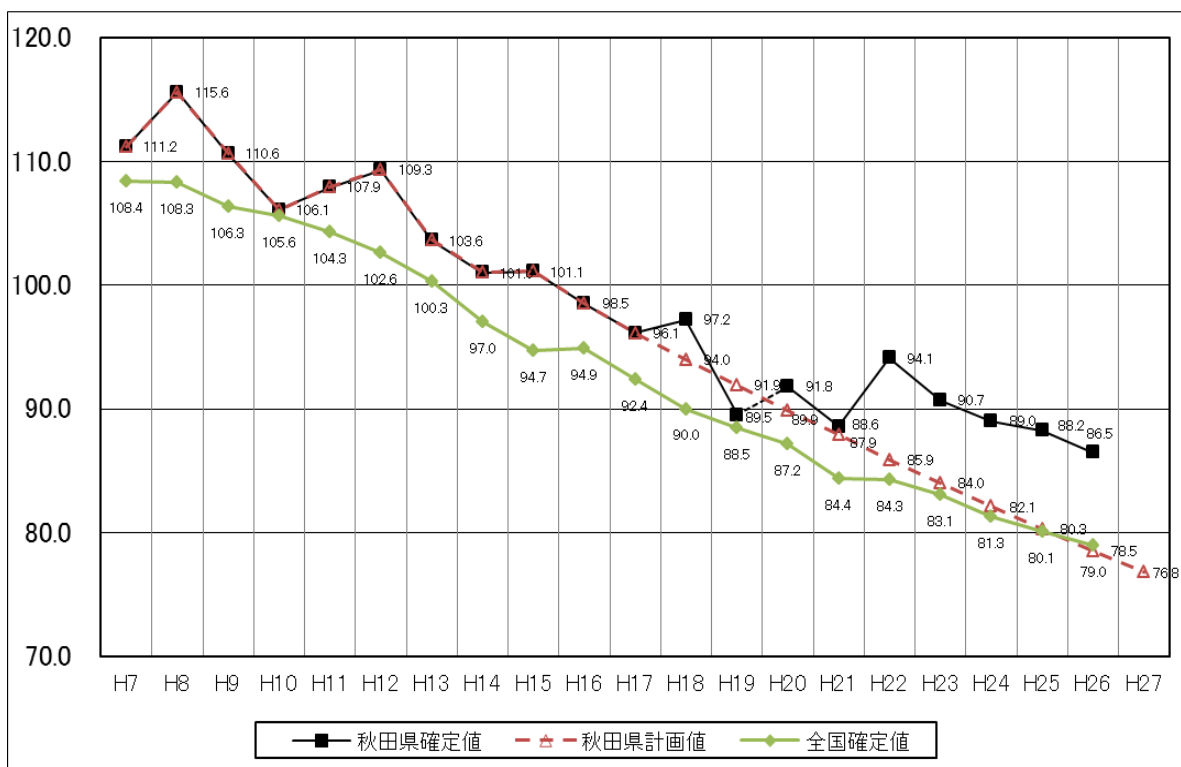
1 がんによる死亡

秋田県がん対策推進計画において、目指すべき目標としている 75 歳未満年齢調整死亡率は、平成 17 年以降減少傾向にあったが、平成 26 年は 86.5 で、計画値 78.5 を上回り、全国の都道府県の中で 4 番目に高い値となった。

なお、平成 28 年 5 月 23 日に厚生労働省が公表した人口動態統計月報年計(概数)では、平成 27 年のがんによる粗死亡率は人口 10 万人対 408.0 (平成 26 年は 407.3) で、平成 9 年から 19 年連続全国 1 位となっている。また、死亡数は 4,162 人 (同 4,211 人) と、昨年より 49 人の減少となっている。

・計画に掲げる目標数値と達成状況

全体 目標	【がんによる死亡率の減少】 75 歳未満年齢調整死亡率の 20%減少 (人口 10 万対)	基準値 (平成 17 年)	現状値 (平成 26 年)	目標値 (平成 27 年)
		96.1	86.5	76.8



2 がん検診の受診率

がんの早期発見・早期治療につながり、がん死亡率の減少に大きく寄与するがん検診について、目標としている受診率 50%には及ばない状況であることから、受診率向上に向けて、更なる取組を推進していく。

・市町村が実施するがん検診の受診率

	計画策定時 (平成 17 年度)	現状 (平成 26 年度)	全国平均 (平成 26 年度)	全国順位
胃がん検診	21.1%	13.7%	8.5%	6
大腸がん検診	30.3%	26.5%	19.5%	6
肺がん検診	33.6%	22.0%	17.7%	23
子宮頸がん検診	25.2%	23.9%	23.8%	25
乳がん検診	31.2%	23.6%	17.6%	11

(出典:地域保健・健康増進事業報告)

3 全てのがん患者等の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

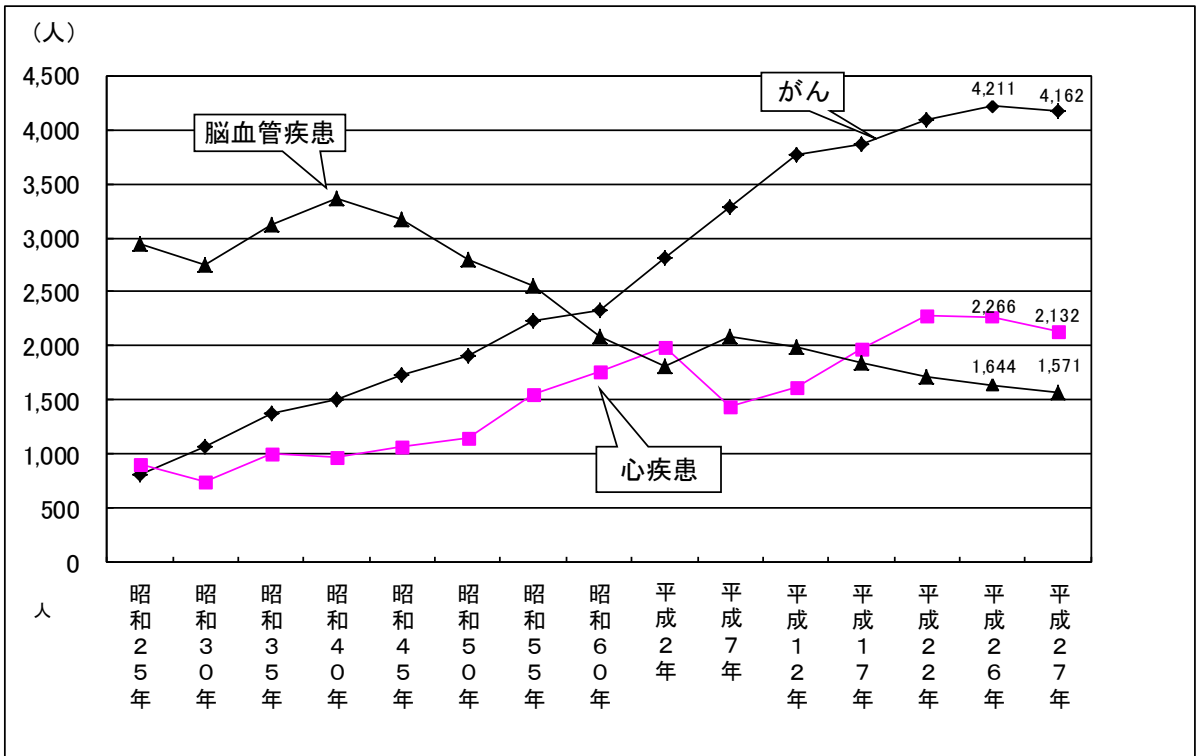
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減や療養生活の質の向上に向けて、県内全てのがん診療連携拠点病院及びがん診療連携推進病院に緩和ケアチームが設置され、がんと診断されたときから緩和ケアが受けられる体制が構築された。また、がん相談支援センターが設置され、がん患者への相談支援機能が強化されている。

緩和ケア病棟については、外旭川病院（秋田市・34床）及び大曲厚生医療センター（大仙市・13床）において病棟が整備されている。

しかしながら、緩和ケアについての理解がまだ十分に浸透していないことから、引き続き、普及啓発を図るとともに、質の高い緩和ケアの実施に対して支援していく。

參考資料

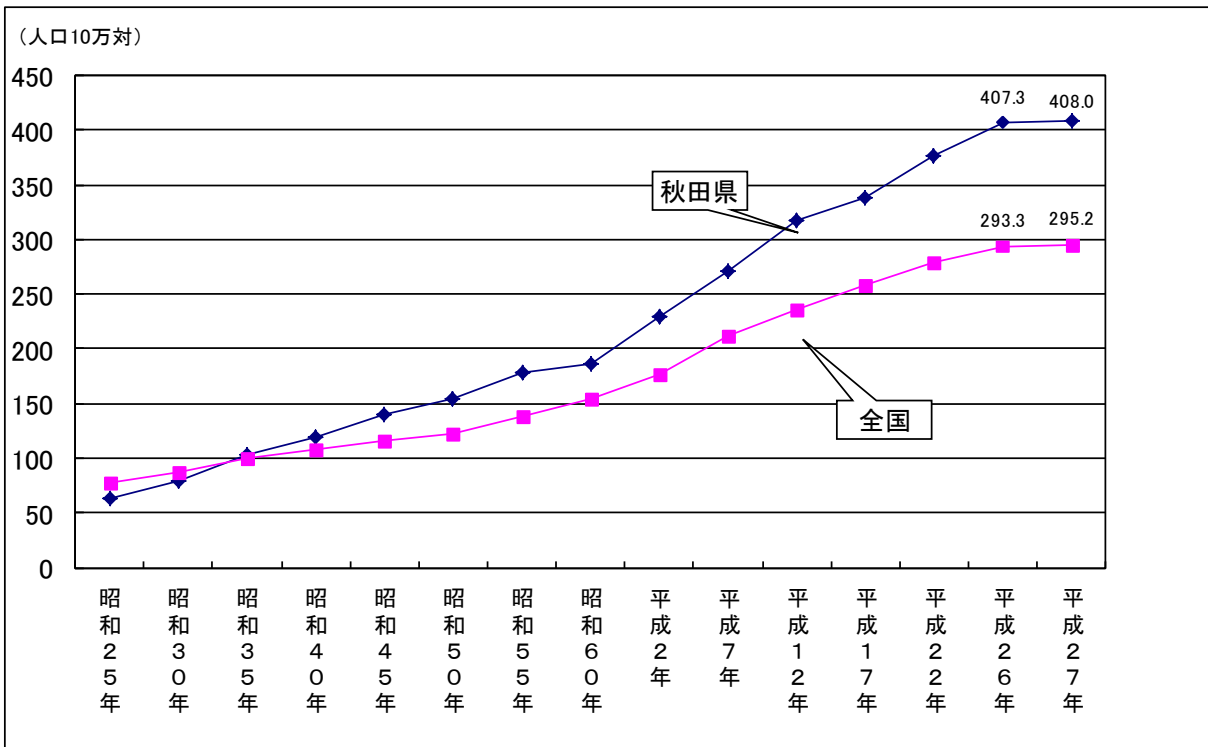
三大死因による死亡数の推移(秋田県)



※平成27年は速報値

(出典:人口動態統計)

がん死亡率の推移



※平成27年は速報値

(出典:人口動態統計)

平成27年 年齢別・部位別のがん死亡数（秋田県）

（単位：人）

区分	0～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
胃	-	2	6	24	128	179	348	687
直腸	-	-	4	15	32	49	65	165
肝	-	-	1	11	45	65	89	211
胆のう	-	-	3	7	26	77	169	282
膵	-	-	5	12	76	88	151	332
気管及び肺	1	2	8	23	145	213	361	753
子宮	1	3	4	10	14	13	12	57
食道	-	-	2	11	38	54	54	159
乳房	-	3	10	20	41	22	34	130
前立腺	-	-	-	1	30	59	35	125
白血病	1	3	4	5	20	24	30	87
結腸	1	-	6	22	54	100	221	404
その他	5	10	20	53	108	167	407	770
大腸（再掲）	1	-	10	37	86	149	286	569
合計	9	23	73	214	757	1,110	1,976	4,162

※平成27年は速報値

（出典：平成27年人口動態統計）



がんの部位別死亡率（秋田県）

部位	平成22年			平成23年			平成24年			平成25年			平成26年		
	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位
全部位	4,085	377.3	1	4,044	377.3	1	4,099	386.7	1	4,113	392.8	1	4,211	407.3	1
胃	749	69.2	1	701	69.2	1	709	66.9	1	736	70.3	1	677	65.5	1
直腸	204	18.8	1	195	18.8	1	169	15.9	4	157	15.0	4	163	15.8	4
肝	241	22.3	36	220	22.3	36	208	19.8	40	229	21.9	35	212	20.5	36
胆のう	254	23.5	1	270	23.5	1	269	25.4	1	284	27.1	1	269	26.0	1
膵	312	28.8	7	319	28.8	7	350	33.0	1	353	33.7	1	390	37.7	1
気管及び肺	695	64.2	9	657	64.2	9	711	67.1	6	695	66.4	11	769	74.4	3
子宮	46	8.0	41	47	8.0	41	66	11.7	4	53	9.5	24	57	10.4	19
食道	189	17.5	1	191	17.5	1	159	15.0	1	147	14.0	1	172	16.6	1
乳房	137	23.9	1	109	23.9	1	110	19.6	19	112	20.1	19	128	23.3	4
前立腺	129	25.3	3	124	24.6	5	126	25.3	7	110	22.4	14	124	25.6	6
白血病	66	6.1	27	76	6.1	27	75	7.1	16	86	8.2	10	75	7.3	18
結腸	356	32.9	2	427	32.9	2	401	37.8	1	408	39.0	1	421	40.7	2
その他	707	—	—	708	—	—	746	—	—	743	—	—	754	—	—
大腸(再掲)	560	51.7	1	622	51.7	1	570	53.8	1	565	54.0	1	584	56.5	2

(出典：人口動態統計)

がんの部位別75歳未満年齢調整死亡率（秋田県）

部位	平成22年	順位	平成23年	順位	平成24年	順位	平成25年	順位	平成26年	順位
全部位	94.1	3	90.7	7	89.0	3	88.2	4	86.5	4
胃	16.2	1	15.1	1	14.5	1	15.9	1	12.0	3
直腸	5.8	1	5.5	3	4.0	29	3.4	37	4.2	21
肝	6.4	40	4.8	45	4.3	47	4.4	46	4.3	44
胆のう	3.3	10	3.3	9	3.6	3	4.1	1	3.3	2
膵	6.7	28	7.3	10	8.6	3	8.6	2	7.2	15
気管及び肺	14.9	20	13.0	41	14.5	20	13.7	31	15.1	9
子宮	3.7	39	4.7	23	4.5	25	4.7	17	5.3	15
食道	4.8	2	5.4	1	3.8	8	3.3	18	4.4	2
乳房	11.8	10	10.6	20	11.5	4	10.5	21	10.9	13
前立腺	3.2	3	3.0	8	2.9	5	2.3	32	2.3	22
白血病	2.2	34	2.4	23	2.3	22	3.7	6	2.3	21
結腸	6.3	20	7.8	4	7.3	7	7.0	4	7.1	6
大腸(再掲)	12.1	3	13.3	3	11.3	7	10.5	20	11.3	6

(出典：国立がん研究センターがん対策情報センター)

注1 死亡率は、人口10万対

注2 子宮、乳房は女性人口10万対の死亡率。前立腺は、男性人口10万対の死亡率

注3 「大腸(再掲)」は「結腸」と「直腸」の合計の再掲

注4 「順位」は死亡率が高い方からの全国都道府県別の順位

市町村が実施するがん検診受診者数

(単位:人)

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
胃がん検診	秋田県	57,231	60,114	56,979	55,477	53,388
	全国	3,775,023	3,809,890	3,788,969	3,718,247	3,670,515
大腸がん検診	秋田県	94,940	104,091	101,590	103,632	103,159
	全国	6,761,698	7,649,103	7,988,767	8,258,869	8,530,174
肺がん検診	秋田県	81,277	80,247	88,762	85,706	85,528
	全国	6,799,924	7,087,151	7,291,794	7,425,748	7,676,065
子宮がん検診	秋田県	34,505	34,585	34,481	35,154	36,209
	全国	4,518,403	4,516,207	4,495,670	4,430,535	4,710,490
乳がん検診	秋田県	30,152	30,494	29,007	30,880	31,163
	全国	2,492,868	2,523,008	2,377,791	2,441,910	2,571,704

(出典:地域保健・健康増進事業報告)

市町村が実施するがん検診受診率

(単位:%)

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
胃がん検診	秋田県	15.6	15.3	14.4	14.1	13.7
	全国	9.6	9.2	9.0	8.7	8.5
大腸がん検診	秋田県	24.9	26.6	25.7	26.4	26.5
	全国	16.8	18.0	18.7	19.1	19.5
肺がん検診	秋田県	23.3	20.5	22.5	21.8	22.0
	全国	17.2	17.0	17.3	17.3	17.7
子宮がん検診	秋田県	24.9	22.6	22.1	22.7	23.9
	全国	23.9	23.9	23.5	23.2	23.8
乳がん検診	秋田県	25.7	23.1	22.5	22.6	23.6
	全国	19.0	18.3	17.4	17.0	17.6

(出典:地域保健・健康増進事業報告)

市町村別・部位別のがん検診受診者数（平成26年度）

（単位：人）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮がん	乳がん
1	秋田市	5,277	18,436	10,067	8,297	5,800
2	能代市	3,853	4,889	5,842	2,814	2,859
3	横手市	9,211	15,771	15,441	4,511	4,392
4	大館市	2,529	5,175	4,343	2,646	1,599
5	男鹿市	1,623	2,542	2,350	1,086	770
6	湯沢市	3,208	5,966	1,620	1,564	1,476
7	鹿角市	1,716	2,333	3,445	1,153	819
8	由利本荘市	3,108	6,728	6,939	1,976	1,974
9	潟上市	1,451	2,921	1,428	2,069	1,610
10	大仙市	5,092	11,496	11,415	2,584	2,573
11	北秋田市	2,196	3,842	3,590	763	764
12	にかほ市	1,583	2,719	2,283	673	756
13	仙北市	1,820	4,284	1,218	645	658
14	小坂町	388	715	888	179	190
15	上小阿仁村	307	598	601	101	108
16	藤里町	578	696	807	205	231
17	三種町	1,683	2,307	2,145	1,061	655
18	八峰町	1,127	1,461	1,456	758	927
19	五城目町	973	1,412	1,511	596	622
20	八郎潟町	567	874	862	328	330
21	井川町	352	940	1,184	284	237
22	大潟村	668	871	843	308	185
23	美郷町	2,664	3,721	4,004	1,076	1,057
24	羽後町	1,024	1,782	869	385	437
25	東成瀬村	390	680	377	147	134
	県計	53,388	103,159	85,528	36,209	31,163

（出典：平成26年度地域保健・健康増進事業報告）

市町村別・部位別のがん検診受診率（平成26年度）

（単位：％）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
1	秋田市	5.2	18.2	9.9	19.1	15.4
2	能代市	16.9	21.5	25.7	32.2	36.5
3	横手市	24.7	42.2	41.4	36.6	38.7
4	大館市	8.6	17.6	14.8	22.2	15.5
5	男鹿市	12.0	18.8	17.3	15.5	13.8
6	湯沢市	16.0	29.8	8.1	24.0	28.7
7	鹿角市	13.5	18.3	27.1	22.2	22.2
8	由利本荘市	10.4	22.5	23.2	18.2	20.3
9	潟上市	11.9	23.9	11.7	37.9	29.5
10	大仙市	15.8	35.6	35.4	21.2	24.4
11	北秋田市	15.4	26.9	25.2	15.5	16.9
12	にかほ市	16.2	27.9	23.4	20.3	23.7
13	仙北市	15.6	36.7	10.4	18.8	20.4
14	小坂町	16.1	29.6	36.8	21.7	23.4
15	上小阿仁村	23.7	46.2	46.5	24.8	28.1
16	藤里町	34.9	42.1	48.8	34.4	42.4
17	三種町	21.4	29.4	27.3	32.3	27.4
18	八峰町	32.6	42.3	42.1	50.9	59.3
19	五城目町	23.9	34.7	37.2	32.4	35.3
20	八郎潟町	24.1	37.1	36.6	31.6	35.2
21	井川町	17.5	46.8	59.0	29.3	25.5
22	大潟村	40.0	52.2	50.5	42.4	40.0
23	美郷町	33.3	46.5	50.1	38.5	41.0
24	羽後町	15.5	27.0	13.2	18.5	22.9
25	東成瀬村	36.4	63.5	35.2	35.3	35.3
	県計	13.7	26.5	22.0	23.9	23.6

（出典：平成26年度地域保健・健康増進事業報告）

平成26年 部位別の罹患数と罹患率（秋田県）

区 分	罹患数（人）			罹患率（人口10万対）		
	男	女	計	男	女	計
大腸	1,117	826	1,943	229.8	149.9	187.4
胃	1,091	525	1,616	224.5	95.3	155.9
肺	654	307	961	134.6	55.7	92.7
前立腺	561	—	561	115.4	—	54.1
乳房	11	657	668	2.3	119.3	64.4
子宮	—	337	337	—	61.2	32.5
子宮（頸）	—	205	205	—	37.2	19.8
子宮（体）	—	117	117	—	21.2	11.3
子宮（その他）	—	15	15	—	2.7	1.4
食道	289	44	333	59.5	8.0	32.1
皮膚	169	195	364	34.8	35.4	35.1
膀胱	243	70	313	50.0	12.7	30.2
膵	186	188	374	38.3	34.1	36.1
胆のう	163	141	304	33.5	25.6	29.3
腎	149	91	240	30.7	16.5	23.1
肝	172	84	256	35.4	15.2	24.7
悪性リンパ腫	98	100	198	20.2	18.2	19.1
血液	113	73	186	23.3	13.3	17.9
口腔	168	63	231	34.6	11.4	22.3
甲状腺	33	94	127	6.8	17.1	12.2
神経	68	72	140	14.0	13.1	13.5
卵巣	—	103	103	—	18.7	9.9
鼻腔喉頭	58	6	64	11.9	1.1	6.2
その他	53	17	70	10.9	3.1	6.8
不明	59	39	98	12.1	7.1	9.5
計	5,455	4,032	9,487	1,122.4	732.0	915.0

（出典：平成26年秋田県地域がん登録の集計報告）

平成26年 年齢階級別の罹患数と罹患率（秋田県）

年 齢	男		女		計	
	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率
0歳～	4	11	4	12	8	12
10歳～	6	13	6	14	12	14
20歳～	13	36	39	112	52	73
30歳～	46	82	142	264	188	171
40歳～	137	225	279	451	416	339
50歳～	537	764	458	619	995	689
60歳～	1,470	1,767	751	844	2,221	1,290
70歳～	1,856	3,151	1,024	1,285	2,880	2,078
80歳～	1,386	3,485	1,329	1,655	2,715	2,261
計	5,455	1,122	4,032	732	9,487	915

※罹患率は人口10万対

（出典：平成26年秋田県地域がん登録の集計報告）

